

●第53回数理社会学会大会の申し込みについて (Call for Papers)

第53回数理社会学会大会が、2012年3月14日（水）、15日（木）の2日間にわたり鹿児島大学郡元キャンパスで開催されます。研究報告をご希望の方は、下記の要領でお申し込みください。

“自由報告”は、数理・計量社会学あるいはそれと関連する研究領域のなかで、報告者が自由にテーマを選んで報告するものです。原則として口頭発表で行います。「自由報告申込書」と「報告要旨」を同時に提出することで正式の申し込みとします。なお、プログラム作成上の都合から、萌芽的セッション報告となることがあります。

“萌芽的セッション報告”は、萌芽的なアイデアや着想、厳密な定式化には至っていない発展途上の研究などをポスター形式で報告し、オーディエンスとのやりとりを通して、それを発展させることをねらいとします。「萌芽的セッション報告申込書」を提出することで正式の申し込みとします（報告要旨は提出不要）。題目のみプログラムに記載され、報告要旨は報告要旨集に収録されません。

“会員発案の特別企画”は、課題を設定した部会の編成など、自由報告とは異なる研究報告の企画案を募集するものです。「企画書」を提出することで正式の申し込みとします。

発表の日時に関する要望や、申し込み後の連名報告者の追加・変更、題目の変更に関する要望には応じられませんので、ご注意ください。1人が登壇できるのは、「学会賞受賞講演」「シンポジウム」など特別な企画を除き、原則1回とします（ただし、自由報告と萌芽的セッション報告の登壇は両立できます）。報告の申し込みをされた方に、研究事務局から電子メールで受領通知を返信します（申し込み後数日たっても届かない場合は研究事務局にご連絡ください）。

(1) “自由報告”的申し込み期限は2012年1月20日（金）（必着）です。

- 1)学会ウェブページから「自由報告申込書」と「報告要旨見本」をダウンロードしてください。
- 2)「自由報告申込書（docファイル）」「報告要旨（docファイル等）」「報告要旨印刷用版下（pdfファイル）」の三つを研究事務局と大会事務局の2か所に電子メールの添付ファイルでお送りください。
- 3)英語で報告することができます。
- 4)報告要旨集は大会直前に印刷されますので、著者校正はありません。

(2) “萌芽的セッション報告”的申し込み期限は2012年1月20日（金）（必着）です。

- 1)学会ウェブページから「萌芽的セッション報告申込書」をダウンロードしてください。
- 2)「萌芽的セッション報告申込書」を研究事務局と大会事務局の2か所に電子メールの添付ファイルでお送りください。
- 3)萌芽的セッションでは、報告形態はポスターのみです。ポスターは最大でA0判（横841mm×縦1189mm）のスペースが利用可能です（ただし最大の大きさである必要はありません）。
- 4)英語で報告することができます。

(3) “会員発案の特別企画”的申し込み期限は2011年12月20日（火）（必着）です。

- 1)書式自由の「企画書」に、目的、意義、形式、内容などを記入して、研究事務局と大会事務局の2か所に電子メールの添付ファイルでお送りください。
- 2)期限が他の申し込みより早くなっていますので、ご注意ください。

研究事務局

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1
成蹊大学文学部 小林盾
E-mail : jams.research@gmail.com

大会事務局

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-30
鹿児島大学法文学部 桜井芳生
E-mail : sakurai.yoshio@nifty.com